2016年3月期(第53期) 決算説明会

日時:2016年6月8日(水)16:00~17:00

会場:東京ステーションコンファレンス サピアタワー6階

プレゼンター:代表取締役社長 橋本 東海男



1. 会社概要

2. 2016年3月期業績報告 & トピックス

3. 2017年3月期業績予想 & トピックス

4. 中期経営計画と進捗状況

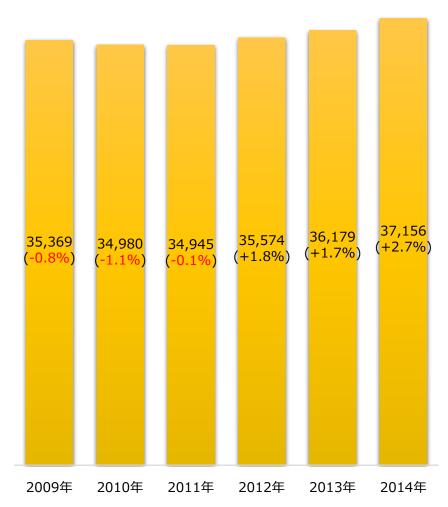
5. 株式情報

社 名	日本空調サービス株式会社(Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.)
設 立	1964年(昭和39年)4月28日
本 社	愛知県名古屋市名東区照が丘239-2
資本金	1,139百万円
決算期	3月
事業内容	総合建物設備メンテナンスサービス業
連結売上高 (2016年3月期)	42,579百万円
連結従業員数 (2016年3月31日現在)	2,838名(うち平均臨時雇用人員 1,111名)
連結拠点数 (2016年5月31日現在)	国内90拠点 海外7拠点
上場市場	東京証券取引所1部 名古屋証券取引所1部
証券コード	4658

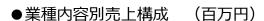
1-2. ビルメンテナンス業界動向

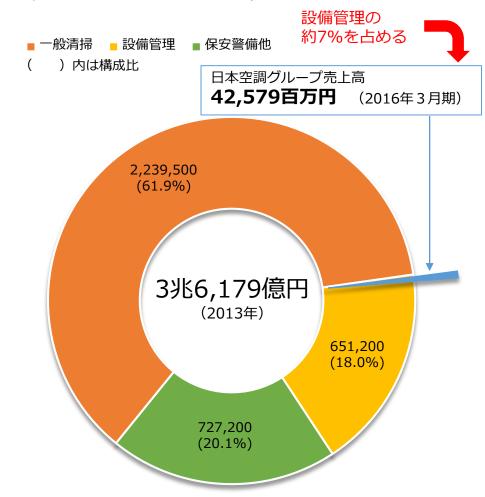
● ビルメンテナンス業界市場規模推移 (億円)

()内は対前年増減率



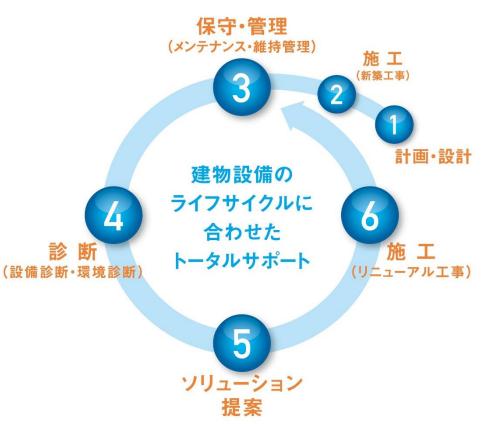
※全国ビルメンテナンス協会「歴年の業界の総売上」 「歴年の実態調査の概況」の推計値より計算 ※NTTファシリティーズ総研「ビルメンテナンス業界の動向」より





【業界の特徴】

- ・概ね100億円以上の売上のビルメンテナンス大手は数十社程度
- ・1社当たりの平均売上高は約1億円に留まる





PM(保守)

確かな技術で"万が一"を未然に防ぐ高品質メンテナンス。 年間契約に基づく保守メンテナンスと個別契約によるスポットメンテナンスに区分。

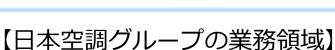
冷凍機やボイラー等の定期的 な保守作業を行う。



FM(保守・管理)

メンテナンスサービスと日常 の維持管理を合理的に組み合 わせたファシリティマネジメ ント。

建物に常駐して、24時間365日体制で維持管理業務を行う。



- 3 6 を永続的にご提供
- ・3-6は2と比較して約4倍の市場※ただし100年間で



RAC(設計・施工)

工事に必要な機器・材料を調達し、品質・工期・安全・原価管理を徹底して施工。

既設設備のリニューアル工事 を主体として行う。

私たちの技術力とサービス力で創り出す 人・生物・製品にとって、居心地のいい環境

病院及び研究施設

院内感染の防止や 手術室の無菌化等



製造工場等

製品に影響を及ぼさない 環境づくり



特殊建築物

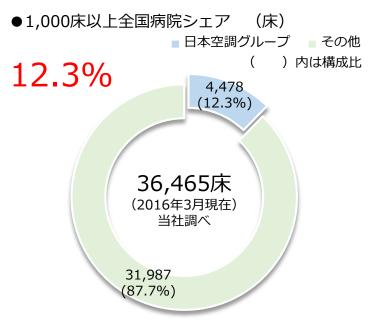
大規模空間の管理や、 人・生物・製品にとって 快適な環境づくり

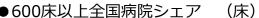


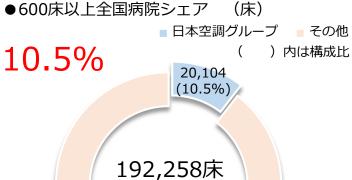
オフィスビル

適切な温湿度管理









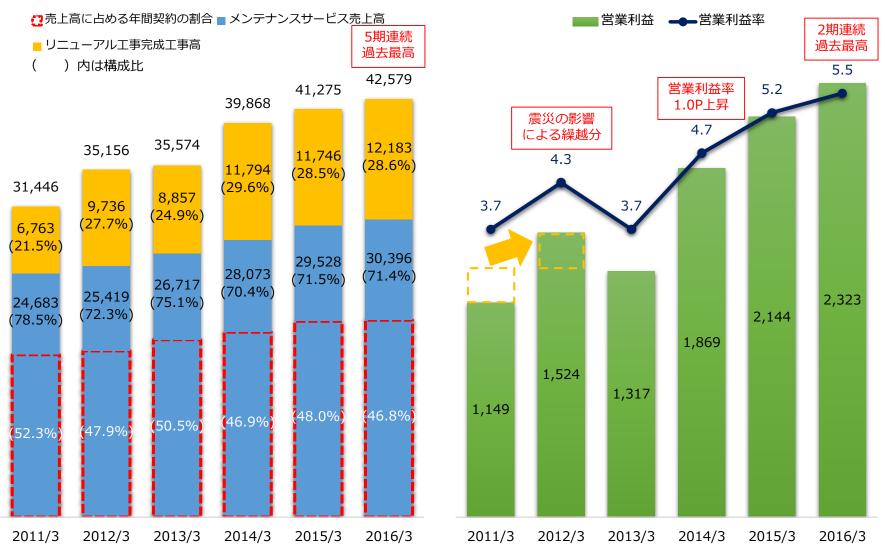
(2016年3月現在) 当社調べ 172,154 (89.5%)

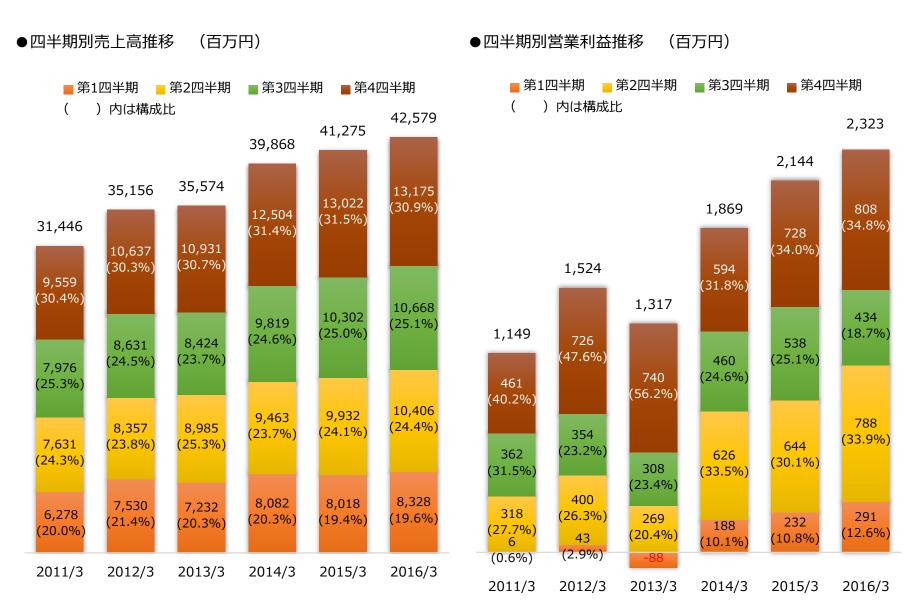
(百万円、%)

							(0)
	2016年3月期		2015年3月期		2014年3月期		
	金額	構成比	対前年増減率	金額	構成比	金額	構成比
売上高合計	42,579	100.0	+3.2	41,275	100.0	39,868	100.0
メンテナンスサービス売上高	30,396	71.4	+2.9	29,528	71.5	28,073	70.4
リニューアル工事完成工事高	12,183	28.6	+3.7	11,746	28.5	11,794	29.6
売上総利益	7,465	17.5	+6.9	6,983	16.9	6,359	16.0
メンテナンスサービス売上総利益	5,863	19.3	+3.8	5,649	19.1	5,180	18.5
リニューアル工事売上総利益	1,602	13.2	+20.1	1,334	11.4	1,178	10.0
販管費	5,142	12.1	+6.3	4,839	11.7	4,490	11.3
営業利益	2,323	5.5	+8.4	2,144	5.2	1,869	4.7
営業外収益	101	_	_	93	_	88	_
営業外費用	46	_	_	22	_	30	_
経常利益	2,378	5.6	+7.4	2,215	5.4	1,926	4.8
特別利益	147	_	_	0	_	279	_
特別損失	683	_	_	60	_	70	_
税金等調整前当期純利益	1,843	4.3	-14.5	2,155	5.2	2,135	5.4
法人税等	733	_	_	818	_	880	_
非支配株主に帰属する 当期純利益	190	_	_	149	_	154	<u> </u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	918	2.2	-22.6	1,187	2.9	1,100	2.8

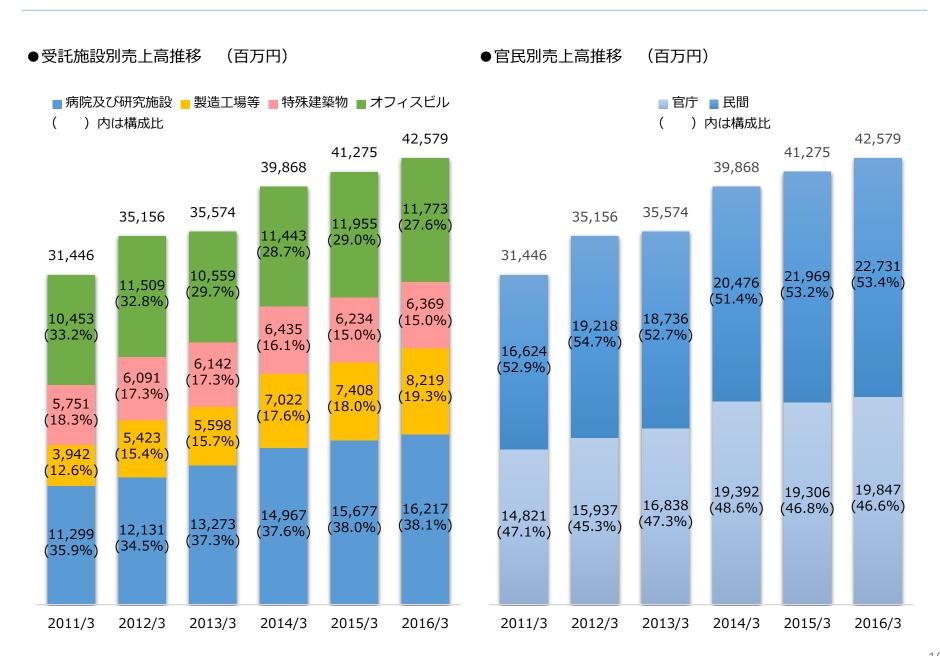
●売上高推移 (百万円)

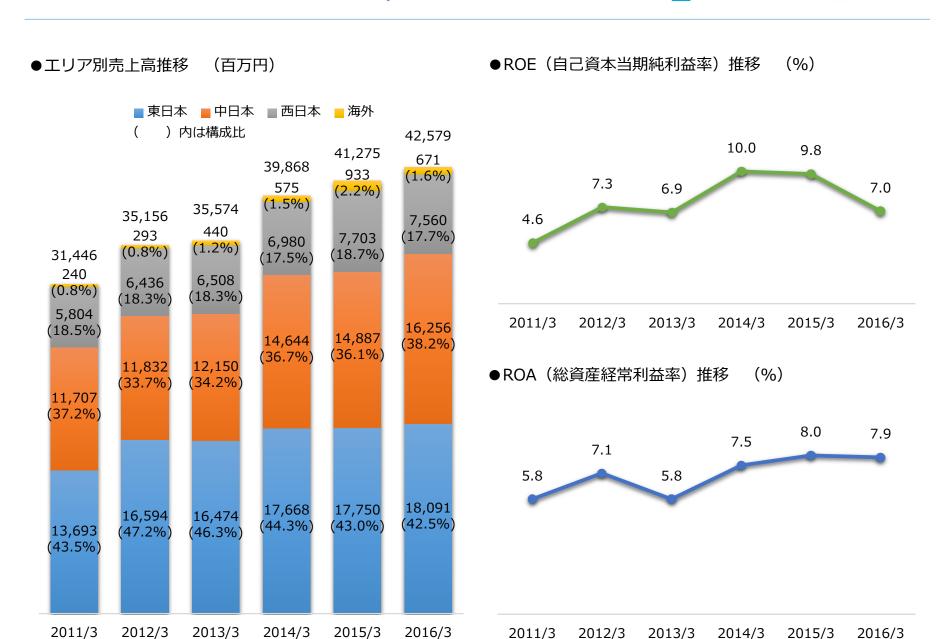
●営業利益推移 (百万円、%)



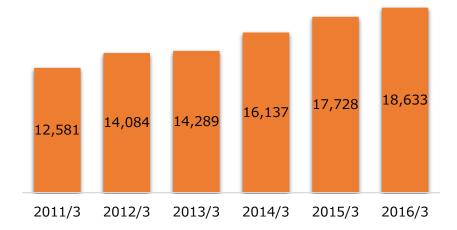


^{※2013}年3月期につきましては、第2四半期の実質営業利益は357百万円ですが、第1四半期が-88百万円のため、グラフ上では269百万円として おります。

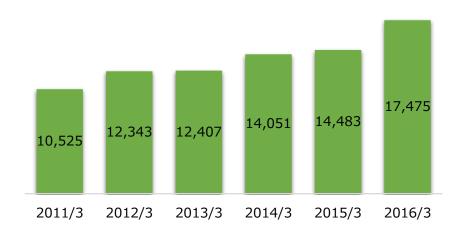




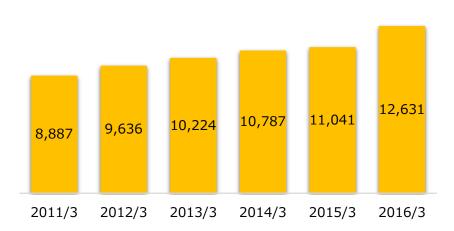
●流動資産推移 (百万円)



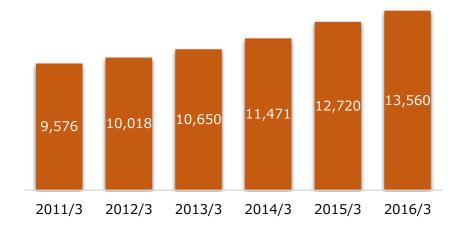
●負債推移 (百万円)

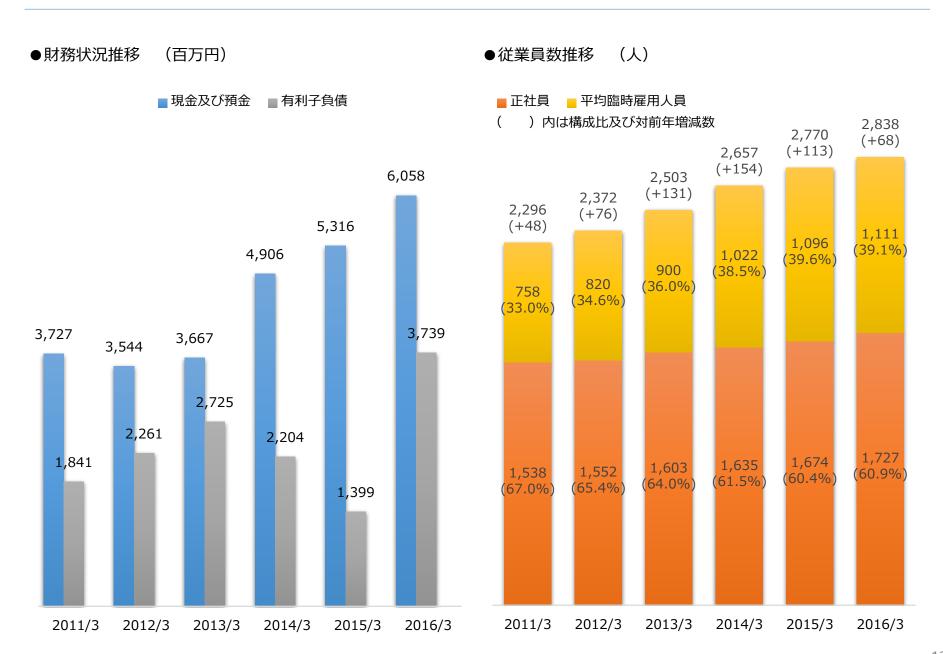


●固定資産推移 (百万円)



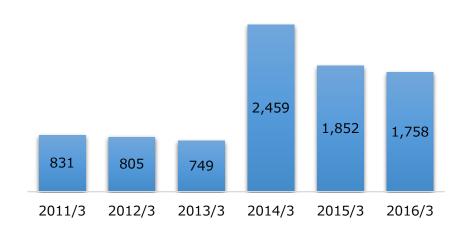
●自己資本推移 (百万円)





2-8. 連結キャッシュ・フロー計算書

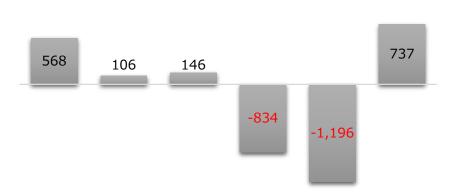
●営業活動によるキャッシュ・フロー推移 (百万円)



●投資活動によるキャッシュ・フロー推移 (百万円)



●財務活動によるキャッシュ・フロー推移 (百万円) 2011/3 2012/3 2013/3 2014/3 2015/3 2016/3



●現金及び現金同等物期末残高推移 (百万円)



1国内拠点拡充

- ・2015年4月に子会社(日本空調四国㈱)を設立(2015年6月に香川、徳島、愛媛に営業所開設)
- ・2016年2月より子会社(㈱日本空調北陸)が大規模太陽光発電所5ヶ所を稼動(高岡は2014年より稼動) 富山県内:高岡(1.7MW)+常願寺(2.0MW)+岩坪(1.1MW)+婦中(1.0MW)+豊田(0.5MW)=計6.4MW

②海外拠点拡充

- ・2015年4月に中国の子会社(蘇州日空山陽機電技術有限公司)が南通分公司を開設
- ・2015年8月にバングラデシュに子会社(NACS BD Co., Ltd.)を設立
- ・2015年11月にシンガポールの空調メンテナンスサービス会社(Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd)を子会社化
- ・2016年3月にシンガポールに子会社(NACS Singapore Pte. Ltd.)を設立

③連結子会社の完全子会社化

・2015年12月に国内連結子会社全社の完全子会社化を完了

④2016中期3カ年経営計画を策定

- ・2013中期5ヵ年経営計画の数値目標が前倒し達成となったことから、新たに中期3ヵ年経営計画を策定
- ・連結配当性向50%(2017年3月期達成見込み)、特殊な環境を有する施設の売上比率75%以上、全都道府県への営業拠点網の展開は2018年3月期を目標として達成させる

⑤自己株式の消却

・2016年2月に自己株式2,000,000株を消却(消却前の発行済株式総数に対する割合 10.05%)

(百万円、%)

							(口) 1 (70)
	2017年3月期(予想)		2016年3月期		2015年3月期		
	金額	構成比	対前年増減率	金額	構成比	金額	構成比
売上高合計	44,000	100.0	+3.3	42,579	100.0	41,275	100.0
メンテナンスサービス売上高	32,000	72.7	+5.3	30,396	71.4	29,528	71.5
リニューアル工事完成工事高	12,000	27.3	-1.5	12,183	28.6	11,746	28.5
売上総利益	7,570	17.2	+1.4	7,465	17.5	6,983	16.9
メンテナンスサービス売上総利益	6,250	19.5	+6.6	5,863	19.3	5,649	19.1
リニューアル工事売上総利益	1,320	11.0	-17.6	1,602	13.2	1,334	11.4
販管費	5,220	11.9	+1.5	5,142	12.1	4,839	11.7
営業利益	2,350	5.3	+1.1	2,323	5.5	2,144	5.2
営業外収益	100	_	_	101	_	93	_
営業外費用	50	_	_	46	_	22	_
経常利益	2,400	5.5	+0.9	2,378	5.6	2,215	5.4
特別利益	_	_	_	147	_	0	_
特別損失	_	_	_	683	_	60	_
税金等調整前当期純利益	2,400	5.5	+30.2	1,843	4.3	2,155	5.2
法人税等	990	_	_	733	_	818	_
非支配株主に帰属する 当期純利益	10	_	_	190	_	149	<u> </u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,400	3.2	+52.4	918	2.2	1,187	2.9

3-2. 2017年3月期トピックス



1国内拠点拡充

- ・2016年4月に当社新規営業所(奈良営業所、沖縄営業所)を開設
- ・2016年4月に子会社(㈱日本空調三重)を吸収合併により当社支店化
- ・2016年7月より当社名古屋支店が太陽光発電所を稼動予定 愛知県内:新城(0.5MW)

②海外拠点拡充

・2016年6月にタイに合弁会社(NACS TPS ENGINEERING CO., LTD.)を設立予定

3株式分割

・2016年4月に普通株式1株につき2株の株式分割を実施

★★今後の海外展開★★

- ・引き続きアジア全域を経済圏として捉え、 海外展開を積極的に推進する
- ・2018年3月期までに少なくとも7ヵ国に 進出予定(中国、バングラデシュ、 シンガポール、タイを含む)
- ・連結経常利益における海外比率10%を 目指し努めていく



2019年 3月期 までに



連結売上高480億円·営業利益25億円· 経常利益26億円·当期純利益※16億円

※親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益45円※

※2016年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行ったことによる調整をしております。



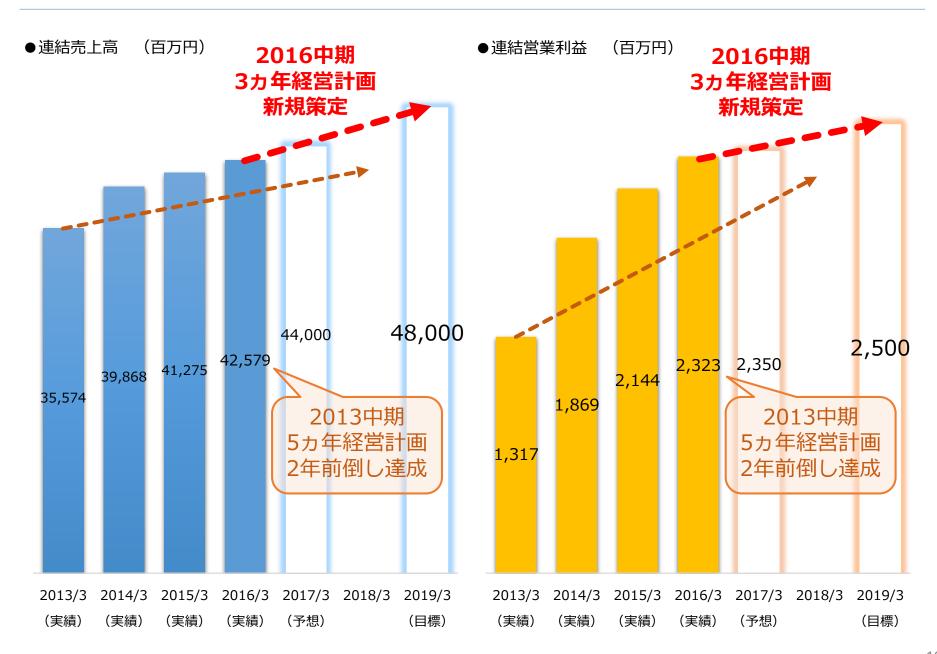
2018年 3月期 までに 2016年3月期 **56.5%**

連結配当性向50%

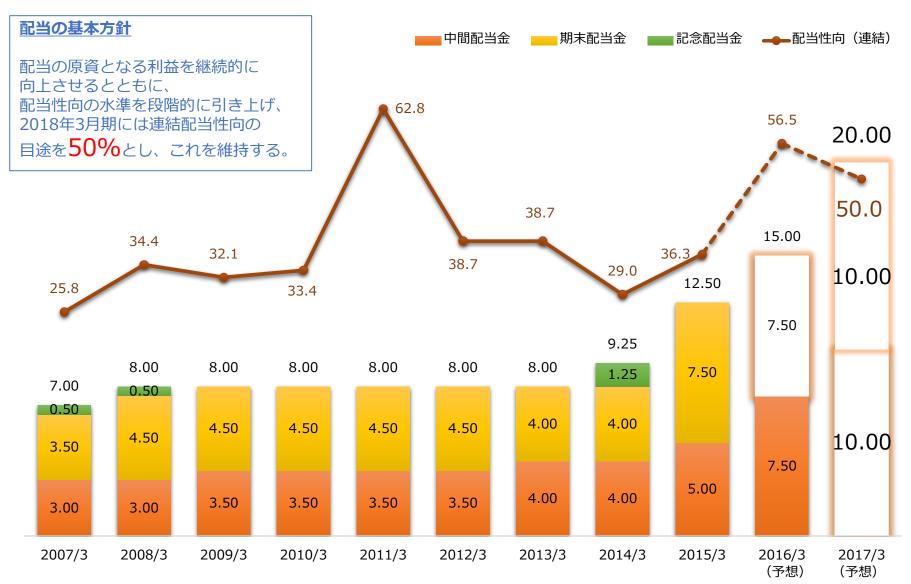
2016年3月期 **72.4%** 特殊な環境を有する施設の売上比率75%以上

2016年5月末 現在 あと**2**県

全都道府県に営業拠点網展開



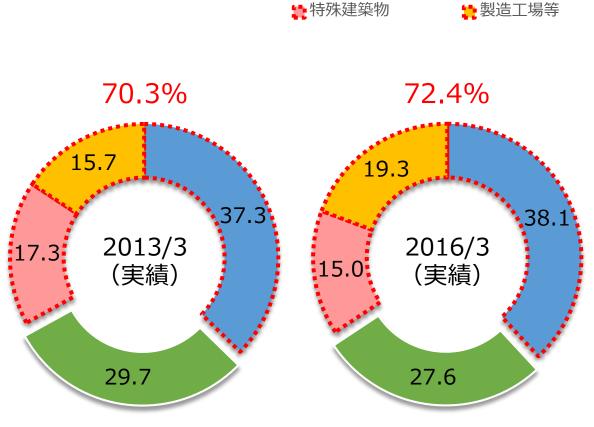
●配当金·配当性向推移 (円、%)



^{※2014}年4月1日付、2016年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

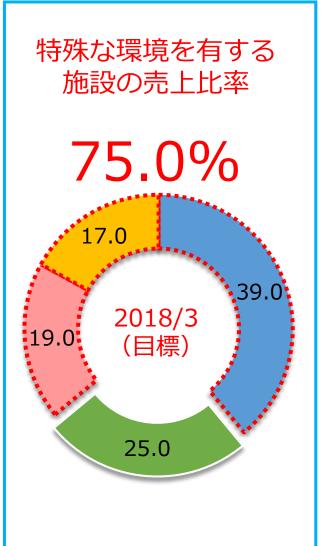
^{※2016}年3月期以前の配当金の額につきましては、上記株式分割を調整した金額としております。

●受託施設別連結売上構成 (%)

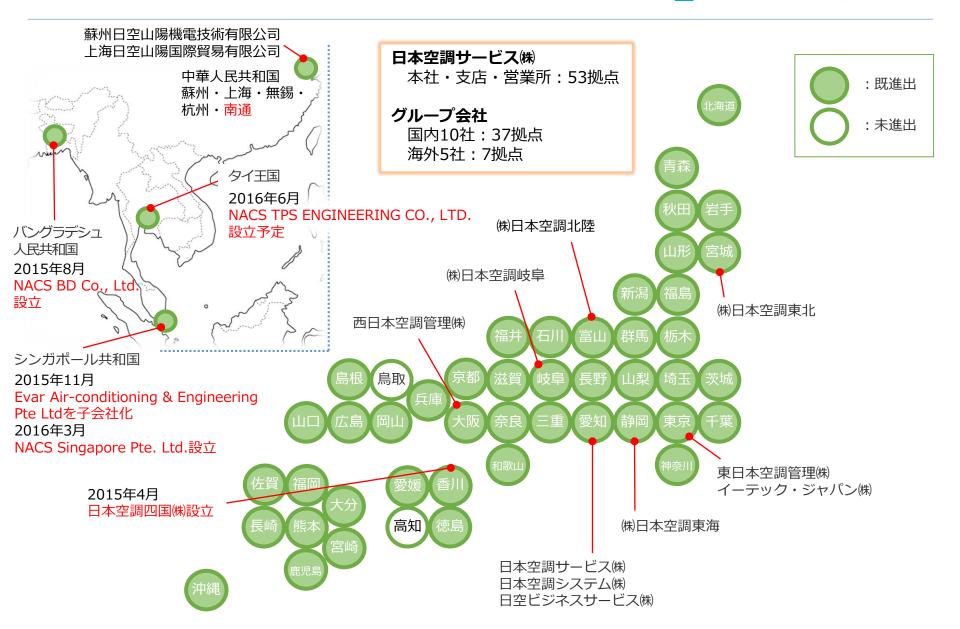


≒病院及び研究施設

■オフィスビル

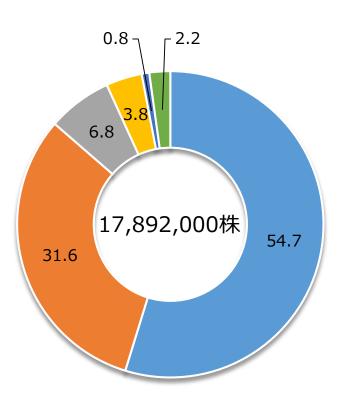


当社の高度な技術力が最大限に発揮できる 特殊な環境を有する施設に傾注する



5-1. 株式情報 (2016年3月31日現在)

●所有者別株式分布状況 (%)

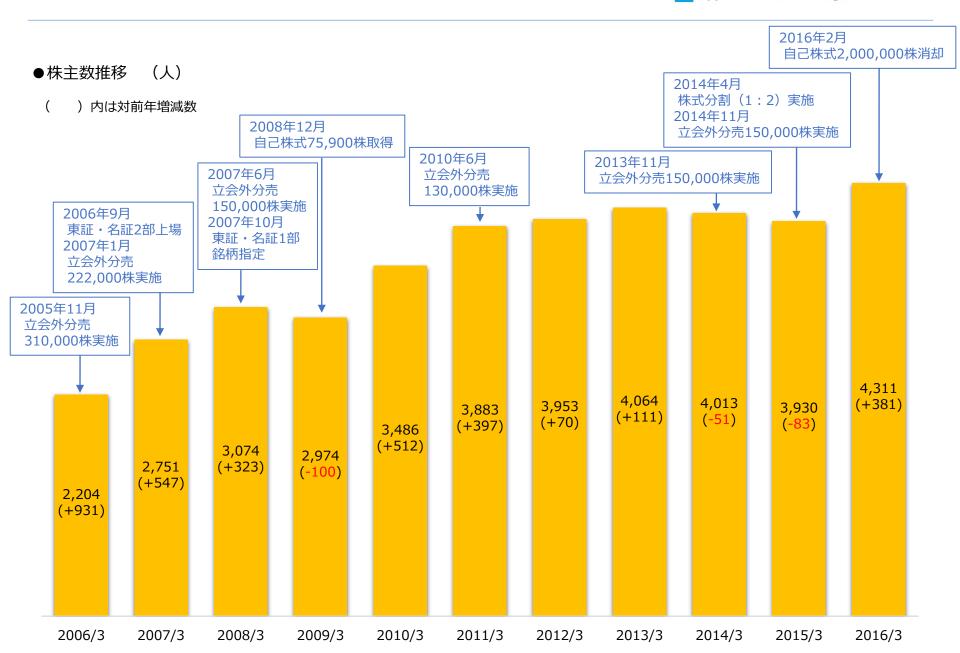


- 個人・その他【9,786千株】
- 金融機関【5,653千株】
- 外国法人等【1,221千株】
- その他の法人【686千株】
- 金融商品取引業者【143千株】 自己名義株式【401千株】

●大株主の状況 (千株、%)

株主名	持株数	持株比率
日本空調サービス従業員持株会	1,564	8.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,034	5.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	966	5.4
株式会社三菱東京UFJ銀行	820	4.6
株式会社愛知銀行	668	3.7
東京海上日動火災保険株式会社	564	3.2
岐阜信用金庫	400	2.2
CBLDN KIA FUND 136	352	2.0
林 和子	331	1.8
岡地 修	289	1.6

[※]自己株式(401千株・2.2%)を保有しておりますが、上記大株主から 除いております。





MEMO

http://www.nikku.co.jp

IR担当:総務部広報チーム

TEL: 052-773-2513 FAX: 052-778-4554

E-mail: ir4658@nikku.co.jp

本資料は、日本空調サービス株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、 経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は 本資料に含まれる内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任 を負いません。